

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果

千歳市立千歳第二小学校

保護者の皆様には、日ごろから本校の教育活動にご理解とご協力をいただいておりますことに、心から感謝を申し上げます。

さて、本年5月に実施いたしました全国学力・学習状況調査の本校の結果がまとまりましたので、その概要をお知らせいたします。本校では、この調査結果を踏まえ、児童の学力向上に向けた行動プランを作成し、学校の教育計画や日常の授業の改善に取り組んでまいります。

国語

全国の平均正答率と比較してほぼ同じ結果でした <本校 63% 全国 64.7%>

①領域別の結果

【話すこと・聞くこと】3問（正答率 72.7%）

【書くこと】2問（正答率 54%）

【読むこと】3問（正答率 44%）

【言葉の特徴や使い方に関する事項】6問（正答率 70.3%）

→【話すこと・聞くこと】【書くこと】【読むこと】の3領域で、全国平均を3~5%下回る結果となりました。

②問題形式別の結果

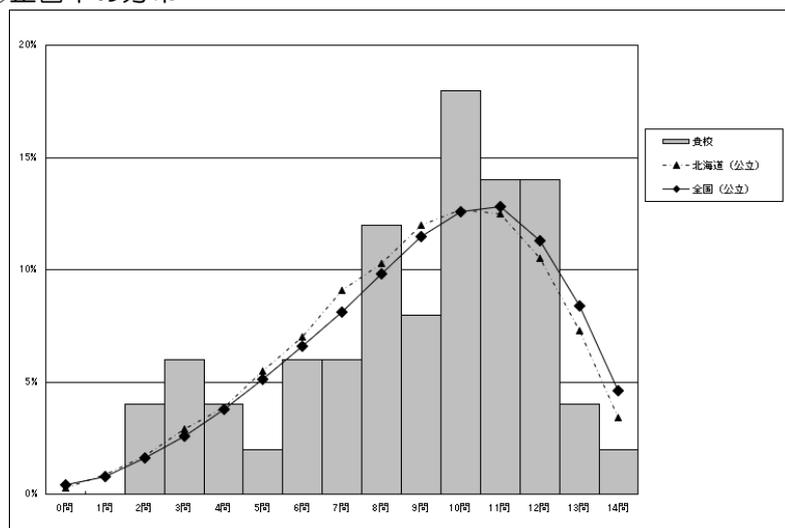
【選択式】8問（正答率 67.3%）

【短答式】3問（正答率 78.7%）

【記述式】3問（正答率 35.3%）

→【短答式】は全国平均を8.1%上回りましたが、【記述式】は4.9%下回る結果となりました。

③正答率の分布

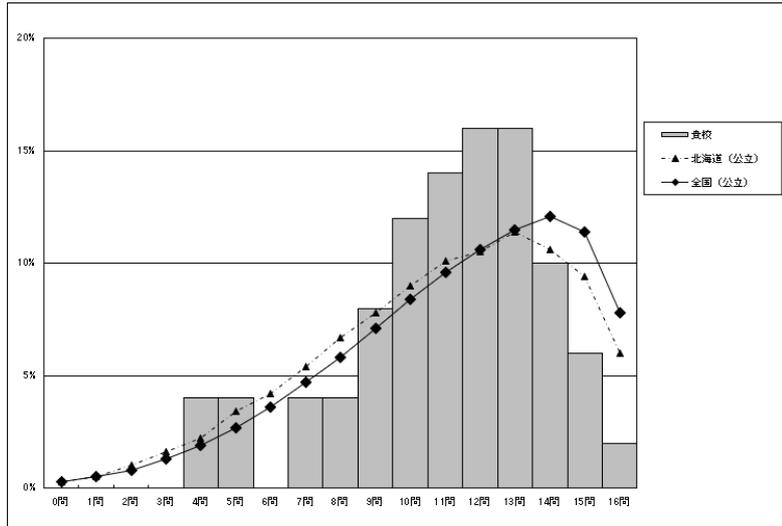


正答数が全国平均より多いところや低いところにはばらつきは見られませんが、ほぼ全国平均と同じ曲線を描いていることが見て取れます。10~12問の児童の割合が高いことから、やや中位層が多い状況が見てとれます。

④無回答率

全国の平均無回答率4.3%に対し、本校の平均無回答率は1.4%でした。また、全国ではすべての設問で無回答が見られたのに対し、本校は、14問中9問で、無回答0という結果となりました。粘り強く問題に取り組もうとする状況が見られました。

③正答率の分布



正答数が4・5問の割合が全国よりやや高くなっていますが、9問以下の児童の割合は全国より低く、12問以上の児童の割合も全国より低くなっています。一方、10～13問の児童の割合が高く、中位層が多い状況が見られます。

④無回答率

全国の平均無回答率2.6%に対し、本校の平均無回答率は0.9%でした。また、全国ではすべての設問で無回答が見られたのに対し、本校は、16問中11問で、無回答0という結果となりました。粘り強く問題に取り組もうとする状況が見られました。

正答率が低く、課題の見られた問題

【数と計算】領域の【記述式】問題 正答率〈本校 40% 全国 51.5%〉

(3) 14 mのテープと20 mのテープがあります。

こはるさんたちは、14 mは20 mの何倍かについて考えています。

12 mのテープと30 mのテープもあります。

たくみさんたちは、12 mは30 mの何倍かについて考えています。



14 ÷ 20 = 0.7で、0.7倍です。0.7倍というのは、20 mを1としたとき、14 mが0.7にあたることを表していましたね。



12 ÷ 30 = 0.4で、0.4倍です。



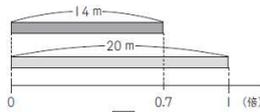
20 mを1としたとき、14 mが本当に0.7にあたるのかな。



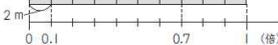
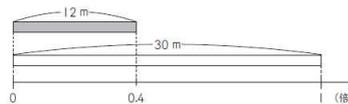
30 mを1としたとき、12 mが本当に0.4にあたるのかな。

れんどさんの話を聞いて、ゆうまさんは、20 mを1としたときに14 mが0.7にあたるわけについて、20 mを10等分した1つ分の長さが0.1にあたることをもとにして考え、下のように図をかいて説明しました。

30 mを1としたときに12 mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。



※ 必要ならば、下の図を使って考えてもかまいません。



【ゆうまさんの説明】

20 mを1としたとき、0.1にあたる長さは2 mです。14 mは、2 mの7つ分になるので、20 mを1としたときの0.7にあたります。



正答(例)

30mを1としたとき、0.1にあたる長さは3mです。

12mは、3mの4つ分になるので、30mを1としたときの0.4にあたります。

※誤答のほとんどは、問題の【ゆうまさんの説明】に沿った形で書いていないものでした。

【今後の学校における指導】

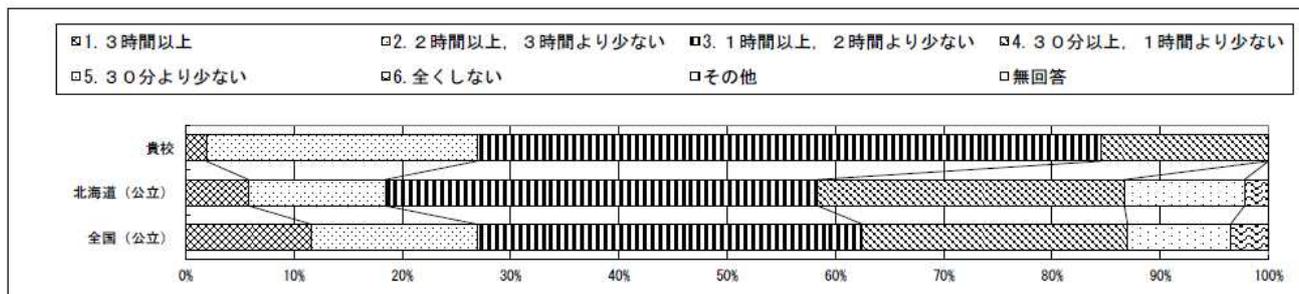
「数と計算」領域の記述式問題において

- 授業の中で、注目すべき観点を明らかにして読む活動を充実し、読み取ったことを条件に合わせて書く学習を充実します。

質問紙

平日の家庭学習については、6年生の84.6%が1時間以上家庭学習をしていると回答していました（全国は62.5%）。一方、3時間以上は全国11.6%に対し、1.9%と大きな差が見られました。

質問番号	質問事項										
(18)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	1.9	25.0	57.7	15.4	0.0	0.0				0.0	0.0
北海道（公立）	5.8	12.6	39.9	28.3	11.1	2.2				0.0	0.0
全国（公立）	11.6	15.3	35.6	24.5	9.5	3.5				0.0	0.0



読書については、6年生の26.9%が、読書量が0～10分未満であると回答していました。全国平均よりは読書量が多いと言えますが、読解力を増すためには、さらに読書活動を充実させていく必要があると考えます。

質問番号	質問事項										
(21)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	3.8	19.2	17.3	32.7	11.5	15.4				0.0	0.0
北海道（公立）	7.4	10.3	17.5	22.4	14.7	27.6				0.0	0.0
全国（公立）	7.4	10.8	19.2	23.8	14.7	24.0				0.0	0.0

